

保育所における 自己点検・自己評価

令和2年度 社会福祉法人 南山福祉会 みなみ保育園

A : 大変良い
 B : 良い
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

項目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	B	異年齢保育に関する理解はまだ周知が必要だと感じる。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	B	
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	B	
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	C	一斉保育から脱却する過程にあり、まだ改善の余地はあるが、子どもひとり一人に寄り添った保育を実践できるようになってきていると感じる。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	B	
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	B	
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	B	
	(5)評価結果を元に、保育の改善に努めているか。	B	
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	C	一人ひとりに寄り添った保育を行うには、一部改善が必要だと感じる。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	B	子どもの気持ちは関係なく教え込むことを求める方もいらっしゃるので、寄り添った保育や主体的な保育がどのようなものなのかをもっと周知する必要性を感じる。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	B	
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B	
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	B	
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	C	

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価	意見・改善策	
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。	C	各クラスのその日の流れや、誰が何を担当するのか等、分担事項を明確に表にして掲示した。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B	
		(3)職員の配置は適材・適所か。	B	
		(4)係りや仕事の分担・割り当ては適切か。	B	
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	C	普段の業務に追われてしまい、会議の開始時間が遅れることが多々ある。改善を要する。 会議の時間を設定し、目標時間内にとどめられるように配慮している。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	C	
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	B	
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	B	保育者の経験に頼って計画を立てていた部分がある。そのため、保育や捉え方に差が見られた。共通言語をつかい、年齢ごとの発達を踏まえた計画に変更を行っている。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B	
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	B	
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	A	
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B	
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	C	
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	C	一部改善が必要だが、コロナ渦でもできる限りの対策等を講じることができた。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	B	
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B	
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭、地域社会・関係機関等の連携を図っているか。	C	
	研究・研修	園内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	B
(2)園内研修の計画・運営は適切か。			B	
(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			A	
(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			A	
園外研究・研修		(1)各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	C	就業時間内の研修に全員が参加することは難しく、共通理解に向けた取り組みが必要。
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	B	

項目	内容	評価	意見・改善策	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか。	A	ICTを利用して、積極的に情報公開を行っている。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	A		
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A		
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	園庭の大きな汽車の遊具がシロアリ被害にあっており、撤去するまでの間園庭遊びに制限をかけるべきではなかった。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	B		
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	A		
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	A		
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A		
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものとなっているか。	B	新型コロナウイルスの影響が大きく、交流等ができなかった。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうような配慮や援助・支援を行っているか。	D	
		(3)指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B	
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	D	
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	B	
	家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	D	新型コロナウイルスの影響により、令和二年度は殆ど他者との交流をすることができなかった。また、地域行事等も中止となり子どもたちが地域行事を経験する機会がなかった。しかし、展示物を見に行くなどはできた。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	D	
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	D	
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	D	

項目	内容	評価	意見・改善策	
開かれた保育園づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	D	<p>コロナの影響により、保護者ですら園内への立ち入り制限を行った。</p> <p>オンラインを活用し、保護者に対する支援はできる限り行うことができた。</p> <p>専門機関との連携は取っているが、情報提供に関しては改善を要する。</p>
		(2)地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	D	
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	D	
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	B	
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	C	
	情報発信	(1)保育園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	A	毎日のドキュメンテーションを保護者に送信している。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	C	コロナ渦で行事に関しては外部の人の受入れができなかった。
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	D	第三者評価をまだ受診できていない。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	C	保護者や地域の意見を聞く機会が少ない為改善が必要